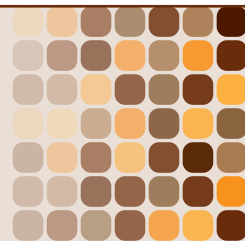




ポート・ヒロックで暮らす

LIFE IN PORT-HILLOCK

ご入居の方のインタビューや生活の様子をご紹介します



90年も北海道に住んでいたのが心配もありましたが、「なんくるないさ〜」

<介護棟にご入居の糠塚様のインタビューをお伝えします>

入居されたきっかけを教えてください

沖縄に住む娘夫婦からの誘いを受け、小樽からこちらにきました。90年も北海道に住んでいたのももちろん心配もありましたが、娘の近くにいる方がいいと思い…。沖縄の方言の「なんくるないさ〜」(なんとかなるさ、問題ないよ)の精神です。

入居して良かった事

入居して正解でした。とにかくスタッフが親切で優しく居心地がいいです。困った時はスタッフがすぐ来てくれるので安心です。海邦病院でも丁寧に対応してくれるから、教育されていますね。

居室も気に入っています。ドアを出るとすぐ*蝶園が見えるので毎日蝶々を観察して、癒されています。窓辺からは明けの明星が見えて、なんとも気持ちが良いです。

今の生活について

今はとにかく居心地よく過ごしています。息子が送ってくれる、私の好きな作家の本を読んだり、ド演歌(笑)が好きなので島津亜矢や天童よしみをよく聴いて楽しんでいます。コロナ禍で外出できない苦労は感じませんね。また、朝は早く起きて(自室の)仏様にお参りをしたり、娘が持ってくる花をお供えています。

家族や周りの方に恵まれ、これまで健康に過ごしてきました。今までは盆と正月以外は休まず働いてきたので、今の暮らしはその時のご褒美だと思っています。みんなに本当に感謝しています。コロナ問題が落ち着いたら、沖縄の街を見てみたいと思っています。なにせ昨年来てからずっとコロナですから！

*蝶園：施設内にある吹抜けの中庭テラスで、沖縄県の県の蝶に指定されたオオゴマダラを飼育しています。



ぬかつか
糠塚 様 (92歳)

2020年9月に北海道小樽市よりご入居。90年以上暮らした北海道から沖縄までのお引越でしたが、その大変さをみじんも感じさせない、穏やかな優しいたずまいの糠塚様。いつも私たち職員へ感謝の言葉を口にされ、私達も元気を頂いています。読書家で、山本周五郎、藤沢周平のファン。



職員の技術や知識の向上を目的に、様々な研修や勉強会を行っています。

ポート・ヒロックでは職員の技術や知識の向上を目的に、毎月テーマ(接遇や感染、看取り等)を設け、様々な研修や勉強会を行っています。その他にも、看護師が介護職員向けに行う基礎的な医療ケア等、運営母体の病院が主催する研修もあり、充実した研修内容で知識向上のチャンスに恵まれています。ご入居の方に心豊かにお過ごしいただける様、今後も皆で切磋琢磨してまいります。